

ainex



FM-02WH

FM-02BK

ainex

販売元 株式会社 **アイネックス**
東京都西東京市芝久保町4-1-15
0424-67-7676
www.ainex.jp



ALL IN ONE 多機能ファンコン

9IN1 カードリーダー付属

インストールガイド

2005.11

FM-02WH/FM-02BK

www.ainex.jp

インストールガイド

FM-02WH/FM-02BK

様々なPC周辺機器・メディアをサポート

- 本製品はメモリーカードの読み書きに対応したマルチメモリーカードリーダーと、マニュアル/オートによるファンコントロールと温度計測機能を組み合わせた多機能ファンコンです。
- 設置は5インチベイに取付けます。メモリーカードリーダーは多数のメディアをサポートしこれ一台で充分対応可能です。
- 4つのメモリスロットは各メディア間の読み・書きが可能です。
- LCD液晶画面で2ヶ所の温度・ファン速度のアラーム設定と温度・速度表示が可能です。
- USB/IEEE1394/オーディオ・ビデオ/SATAデータ/SATA電源をPC前面から接続可能です。

仕様

ファンコントロール	PWM方式 DC12V 1ch<18W(1chあたり18Wまで)
3ピンファンコネクタ	オス用コネクタ×2
ファン速度表示範囲	0000~9990rpm
ファン速度調節階調	50~95%(7ステップ)※出力は取付ファンの仕様により変化する場合があります
ファンアラーム速度調節	500~2000rpm (100rpm単位)
温度表示範囲	0~90°C / 32~194°F
温度調節階調	5°C / 9°F
温度アラーム調節	40~80°C(5°C単位)
オートファン速度調節階調	54 °C以下 / 129 °F以下 = 60% 55 °C ~64 °C/ 131 °F ~147 °F= 85% 65 °C 以上 / 149 °F 以上= 95%
DC入力	+5V / +12V 及びUSB バスパワー
インターフェース	USB2.0×2 / IEEE1394×1 / SATAデータ・電源コネクタ / ビデオ in or out / オーディオ in & out / マイク in
スロット	SM×1、SD/MMC×1、MS/MS PRO×1、CF/MD×1
対応メディア	コンパクトフラッシュ I / II、マイクロドライブ、メモリースティック、 メモリースティックDuo※、メモリースティックPro、メモリースティックDuoPro※、 スマートメディア、SDメモリーカード、miniSDカード※ ※印のカードにはアダプタが別途必要になります
対応OS	Win 98SE / ME / 2000 / XP

A ケース内用・外部接続用共通
SATA データケーブル x2



D マイクケーブル x1



G I/O穴開ブラケット x1



J パルス検出ファン用
電源ケーブル x2



M 外部接続用
SATA電源ケーブル x1



P 温度センサーケーブル x2



B I/O用 USBケーブル x1



E オーディオケーブル x1



H ケーブルバンド x3



K ケース内用
SATA電源ケーブル x1



N ケース内用
IEEE 1394 ケーブル x1



C I/O用 IEEE 1394ケーブル x1



F ビデオケーブル x1



I ケーブル識別ラベル
固定用ネジ x5
センサー固定用耐熱テープ x2



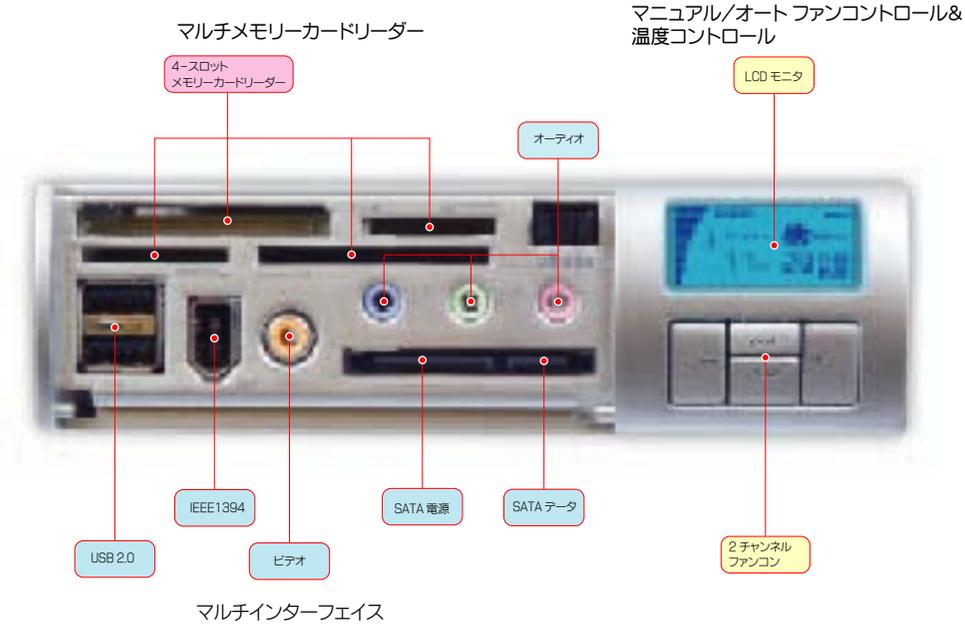
L メイン電源ケーブル x1



O ケース内用
USBケーブル x1



前面パネル



マニュアル/オート ファンコントロール&温度コントロール

- LCD液晶画面に2ヶ所のファン速度と温度を表示します。
- オートまたはマニュアルによるファン速度制御が可能です。
- ボタン操作でファンの速度を設定します。
- LCD液晶画面に2ヶ所の温度を表示します。
- ファン回転数・温度アラームの範囲設定が可能です。
- ファンの異常をLCD画面の色の変化とアラームで警告します。

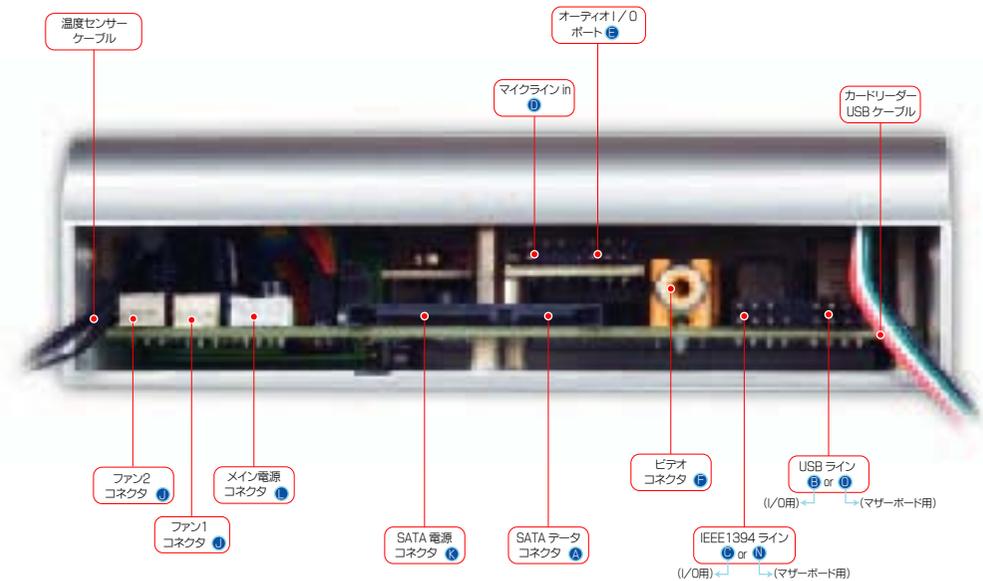
マルチメモリーカードリーダー

- 高速なUSB2.0対応のカードリーダーです。(USB1.1規格対応)
- 4つすべてのメモリスロット間でデータの読み・書きが可能です。
- USB Mass Storage Classドライブ。

マルチインターフェイス

- USB 2.0 ×2
- IEEE1394 ×1
- SATA 電源15ピン×1 + データ7ピン×1
- ビデオ in or out ×1
- オーディオ in×1 + out ×1
- マイク in×1

内部ケーブル接続



電源・ファン

- 1) コネクタ J にファン電源ケーブルを接続(パルス検出用分岐ケーブルをマザーボードへ)
- 2) コネクタ L にメイン電源ケーブルを接続

インターフェイス

- 1)SATA ポート
コネクタ A にSATAデータケーブルを接続
コネクタ K にSATA電源ケーブルを接続
- 2)IEEE 1394 ポート
a)I/Oコネクタ IEEE 1394 へ接続の場合
コネクタ C にI/O用 IEEE 1394 ケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
b)マザーボードコネクタ IEEE 1394 へ接続の場合
コネクタ N にケース内用 IEEE 1394 ケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
- 3)USB ポート
a)I/Oコネクタ USB へ接続の場合
コネクタ B にI/O用 USB ケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
b)マザーボードコネクタ USB へ接続の場合
コネクタ O にケース内用 USB ケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
- 4)オーディオ
コネクタ E にオーディオケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
- 5)マイク
コネクタ D にマイクケーブルを接続(PCBヘッダーピン上の「UP」ラベルを確認)
- 6)ビデオ
コネクタ F にビデオケーブルを接続

本体設置方法



1) 空きの5インチベイ前面カバーを取り外してください。

2) ケースの中にケーブル類を全て入れてから、本製品をPC前面と水平になるまで押し込んでください。(PCネジ穴と本製品ネジ穴の位置をあわせる)



2) 付属のネジ4本①でPCに固定します。

ファンコントロールケーブル接続と温度センサーケーブル設置



1) ファン本体とパルス検出用ファン電源ケーブル①を接続します。

2) もう一方の分岐されたパルス検出用ケーブルをマザーボードに接続します。



3) 温度センサーケーブル②を本体のジョイント式ケーブルに接続し、検知センサー部分を固定用耐熱テープで適切な位置に固定します。

注意:
オートの場合、熱検知によってファン回転数をコントロールするため、適切な場所に固定する必要があります。

参考:
センサーをCPUとヒートシンクの間隙に固定しないでください、CPUの近くのヒートシンク側面に固定してください。

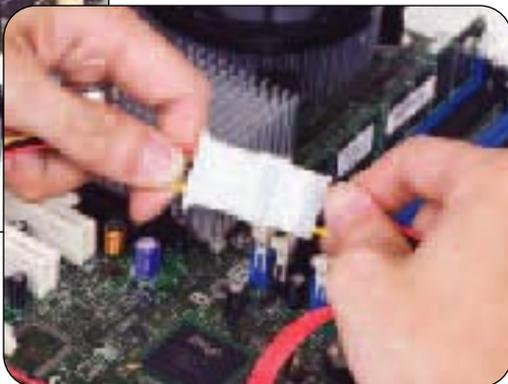


マザーボード接続と背面I/Oコネクタ接続

参考:USBとIEEE 1394を接続する場合、マザーボードか背面I/Oコネクタのどちらかひとつ選択してください。両方接続することはできません。



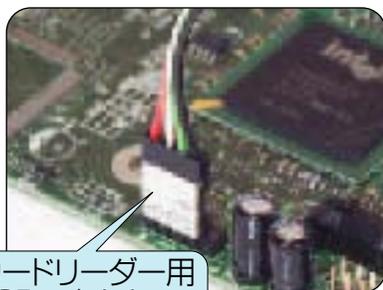
1)SATAデータケーブル(A)をマザーボードのピンヘッダーに接続します。
そして、SATA電源ケーブル(K)を電源ユニット大4ピンコネクタに接続してください。



2)マザーボードのUSBコネクタにカードリーダー用USBケーブルとケース用USBケーブル(O)を接続してください。
次に、マザーボードのIEEE 1394のコネクタにケース用IEEE 1394ケーブル(N)を接続します。
(マザーボードのUSB・IEEE 1394のコネクタにつきましては、各社付属のマニュアルをご参照ください。)

参考:
必ず、マザーボードのUSBのコネクタにはUSBケーブルを、IEEE 1394コネクタにはIEEE 1394ケーブルを確実に接続してください。接続を間違えると、マザーボードの破損の原因になります。

マザーボードのUSBとIEEE 1394コネクタ

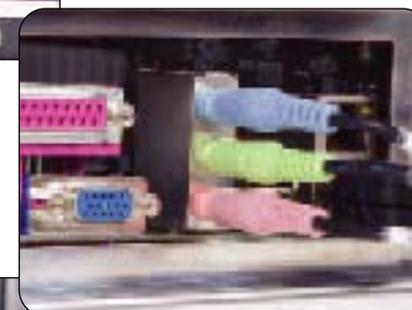
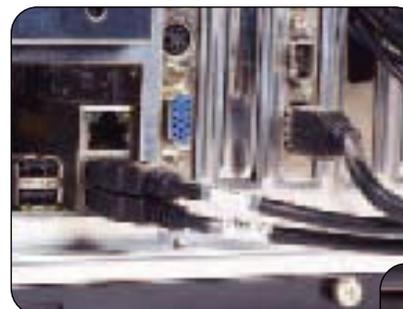


3)付属のI/O穴開けブラケット(G)の穴を通してPCケース内からI/O接続用ケーブルを外に出してください。次に、ケーブルを通したI/O穴開けブラケットを付属のネジ(I)でPCIに固定してください。



4)全てのケーブルを、I/Oコネクタに接続します。

注意:
マザーボードにUSBとIEEE 1394ケーブルを接続した場合は、I/Oコネクタには接続できません。



カードリーダーUSB2.0ドライバインストールについて

USB2.0で動作するには、USB2.0インターフェースを標準搭載、または増設しているパソコンが必要です。
USB1.1インターフェースと接続すると、USB1.1として動作します。

注:一度接続してみて認識しない場合にインストールしてください。

システム構成

- Windows
- Pentium クラス PC (USBサポート必要)
- 98SE, 2000, ME, XP,
- CD-ROMドライブ
- 高速転送にはUSB2.0対応のポートが必要です。

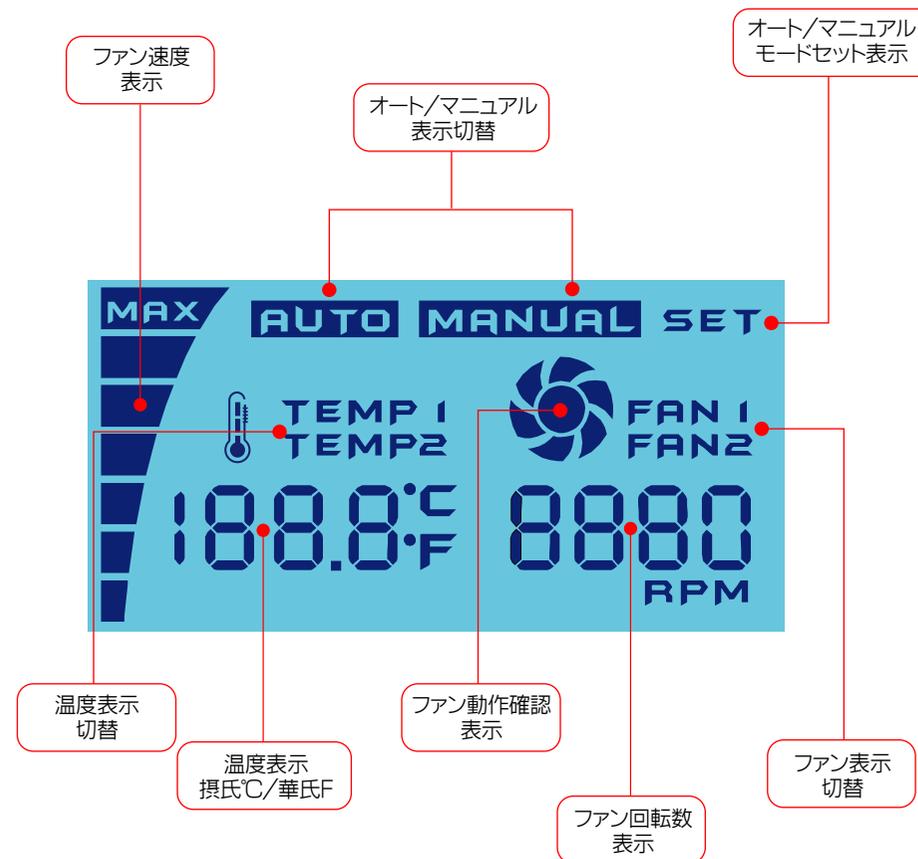
インストール方法

- 1) ドライバCDをCD-ROMドライブに挿入します。
- 2) インストールウィザードが自動的に起動します。
- 3) Nextをクリックします。以降はウィザードのステップに従って「OK」をクリックしてください。
- 4) システムを再起動するために「OK」をクリックしてください。
- 5) USB接続されたカードリーダーを自動的に検出します。
 - 5-1 ポップアップウィンドウに「新しいハードウェアを検出しています」が表示されます。
 - 5-2 カードリーダーが検出されるまでしばらく待ってください。
検出が完了すると自動的にポップアップウィンドウが閉じます。
 - 5-3 マイコンピュタを開いてカードリーダーを確認してください。
 - 5-4 確認できればインストールは完了です。

アンインストール方法

- 1) 再度セットアッププロセスを実行しドライバをアンインストールします。
- 2) 画面の指示に従って進めてください。
- 3) システムを再起動するため「OK」をクリックしてください。

LCD液晶画面の表示説明



ファン回転数が表示されない

ファン回転数の表示が「_____」の場合 → ファンが正しく接続されていないか、動作していない場合があります。

ファン回転数の低速によるアラーム

LCD/バックライトが赤く点滅・ファン回転数点滅表示・アラーム音による警告 → ファン速度が低速か正しく動作していない（アラーム音は25秒後に停止しますが、ファン回転数が正常に戻るまでLCD/バックライトは赤く点滅し、ファン回転数も点滅表示します。）

温度上昇によるアラーム

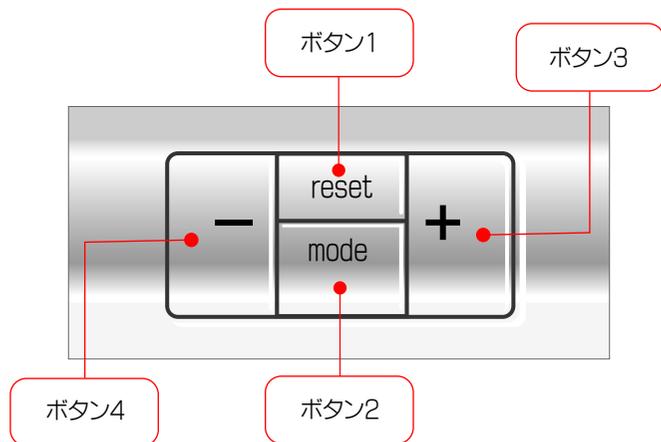
LCD/バックライトが赤く点滅・温度点滅表示・アラーム音による警告 → 温度が設定温度を上回った場合（アラーム音は25秒後に停止しますが、温度が設定温度に下がるまでLCD/バックライトは赤く点滅し、温度も点滅表示します。）

■アラーム音のみ、resetボタンを押すことで停止します（その他は状態が改善されるまで続きます）

操作・設定方法

注意:

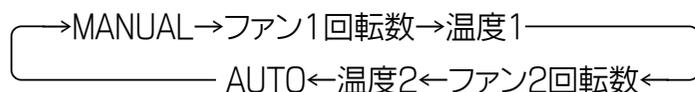
オートモードに設定し再起動した場合、マニュアルモードに変更されます。オートモードに変更する場合には、再度設定してください。アラームセット時に設定したファン回転数と温度は再起動後でも記憶されています。



セットアップ方法

まず、resetボタンの長押しでセットアップ可能な状態になり設定可能な表示が点滅します。次に、設定表示を移動したい場合は、modeボタンを押すことで順番に移動します。数値の変更は、左右のプラス・マイナスボタンで設定します。

設定表示の移動順序



ファン/ボタン	通常動作時のボタン操作 マニュアルモード	通常動作時のボタン操作 オートモード	セットアップ時のボタン操作 アラーム設定
ボタン1	摂氏°C⇔華氏°Fの切替表示		2秒長押しで、セット可能に。さらに2秒長押しで確定します。
ボタン2	ファン1、温度1⇔ファン2、温度2の切替表示		ファン1→温度1→ファン2→温度2→オートの順に切り替わります。
ボタン3	ファン回転数増加	使用しない (デフォルト値による オートファン回転数 可変)	100rpm・5°C単位で 回転数を増加
ボタン4	ファン回転数減少		100rpm・5°C単位で 回転数を減少

セットアップ時の操作方法

アラーム設定

- 1) resetボタン 長押しでセットアップ可能な状態にします
(設定可能な部分が点滅)
- 2) modeボタン で、点滅表示を移動しファン1回転数→温度1→ファン2回転数
→温度2の順に設定します
- 3) プラス・マイナスボタン で各ファン回転数と温度の数値を変更します
- 4) resetボタン 長押しで確定・セットアップ状態を抜け通常動作に戻ります

通常動作時の操作方法

マニュアルモードの場合

- 1) modeボタンで ファン1/温度1⇔ファン2/温度2の表示切替
- 2) プラス・マイナスボタン でファン1・ファン2の回転数をコントロール
- 3) resetボタン で摂氏°C⇔華氏°Fの表示切替

オートモードの場合

- 1) modeボタンで ファン1/温度1⇔ファン2/温度2の表示切替
- 2) resetボタン で摂氏°C⇔華氏°Fの表示切替

■オートモードの場合ファン速度は下記のデフォルト温度設定によってコントロールされます

センサーの温度	ファン出力
54°C以下/129°F以下	60%
55°C~64°C/131°F~147°F	85%
65°C以上/149°F以上	95%

参考:

温度アラームは、ファン1、ファン2毎に手動で設定して下さい。